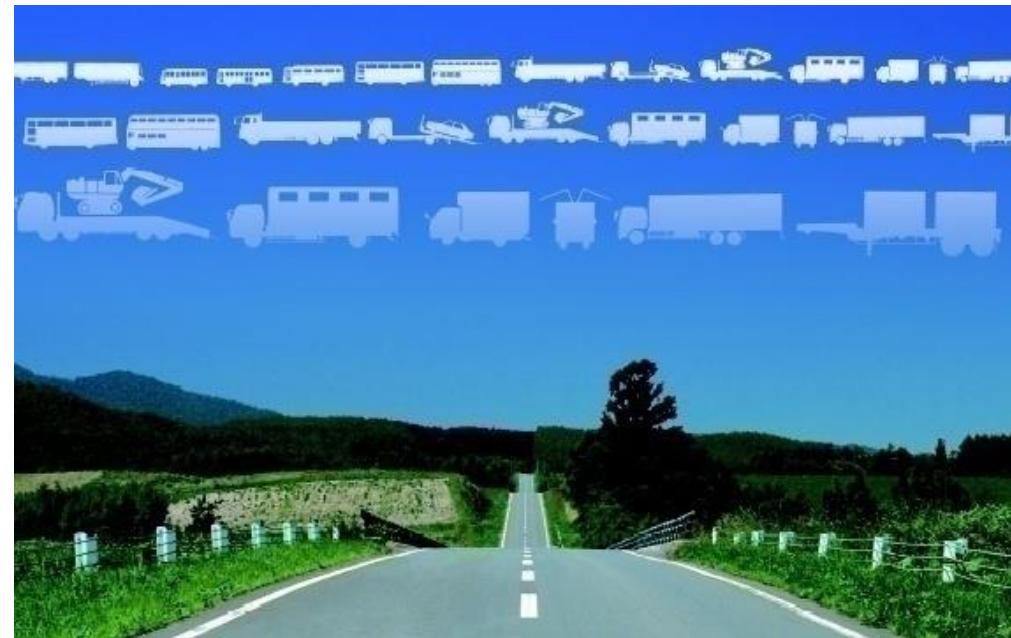


別紙

取り巻く環境 データ編

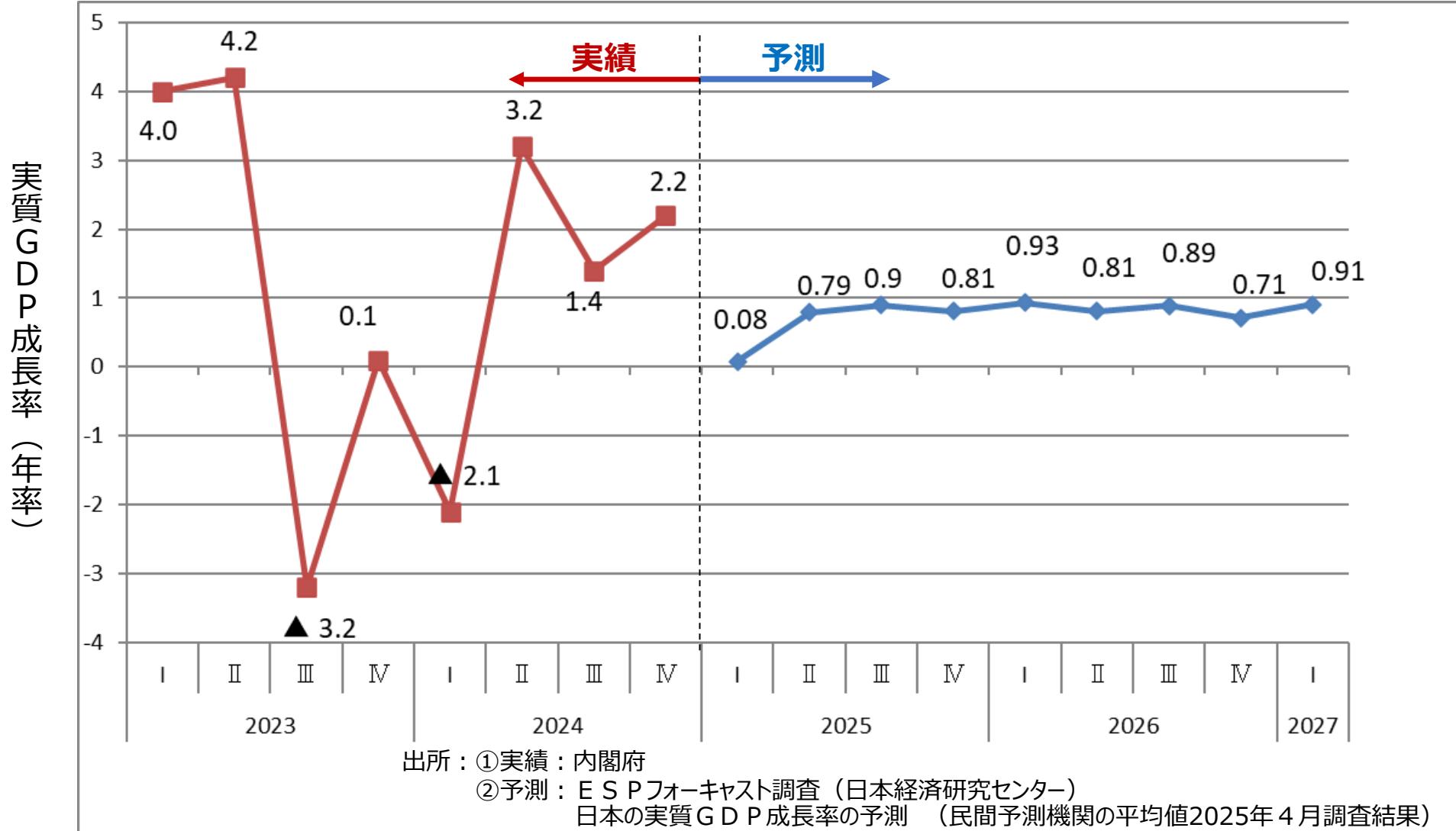


目次

1. GDP成長率	1
2. 貨物車保有台数（普通+小型）	2
3. 平均使用年数	3
4. 貨物輸送量実績	4
5. 貨物輸送分担率	5
6. 原材料価格推移	6
7. 国内商用車販売台数推移	7

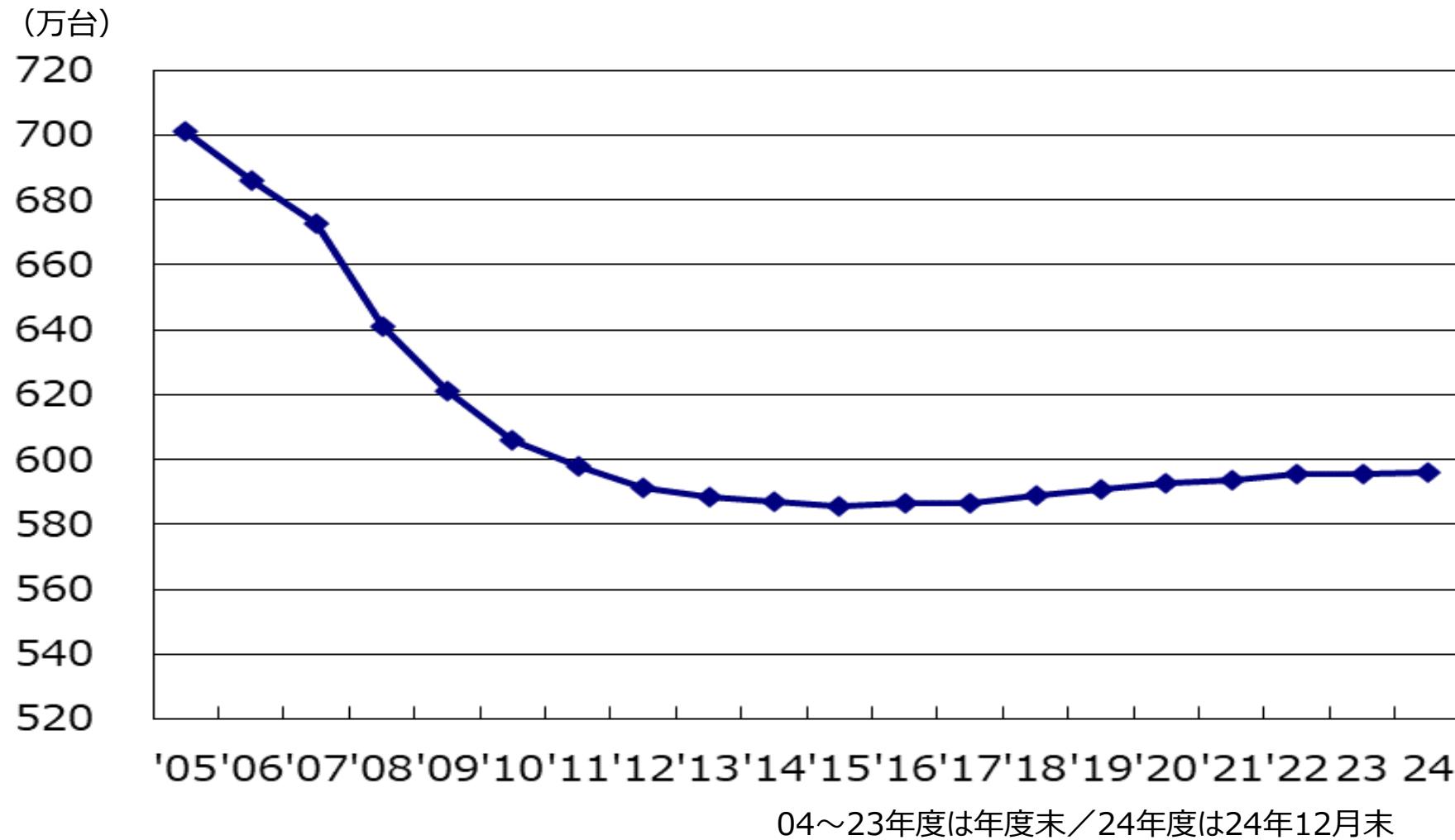
1. GDP成長率

2025年以降はプラス1%程度で推移する予測



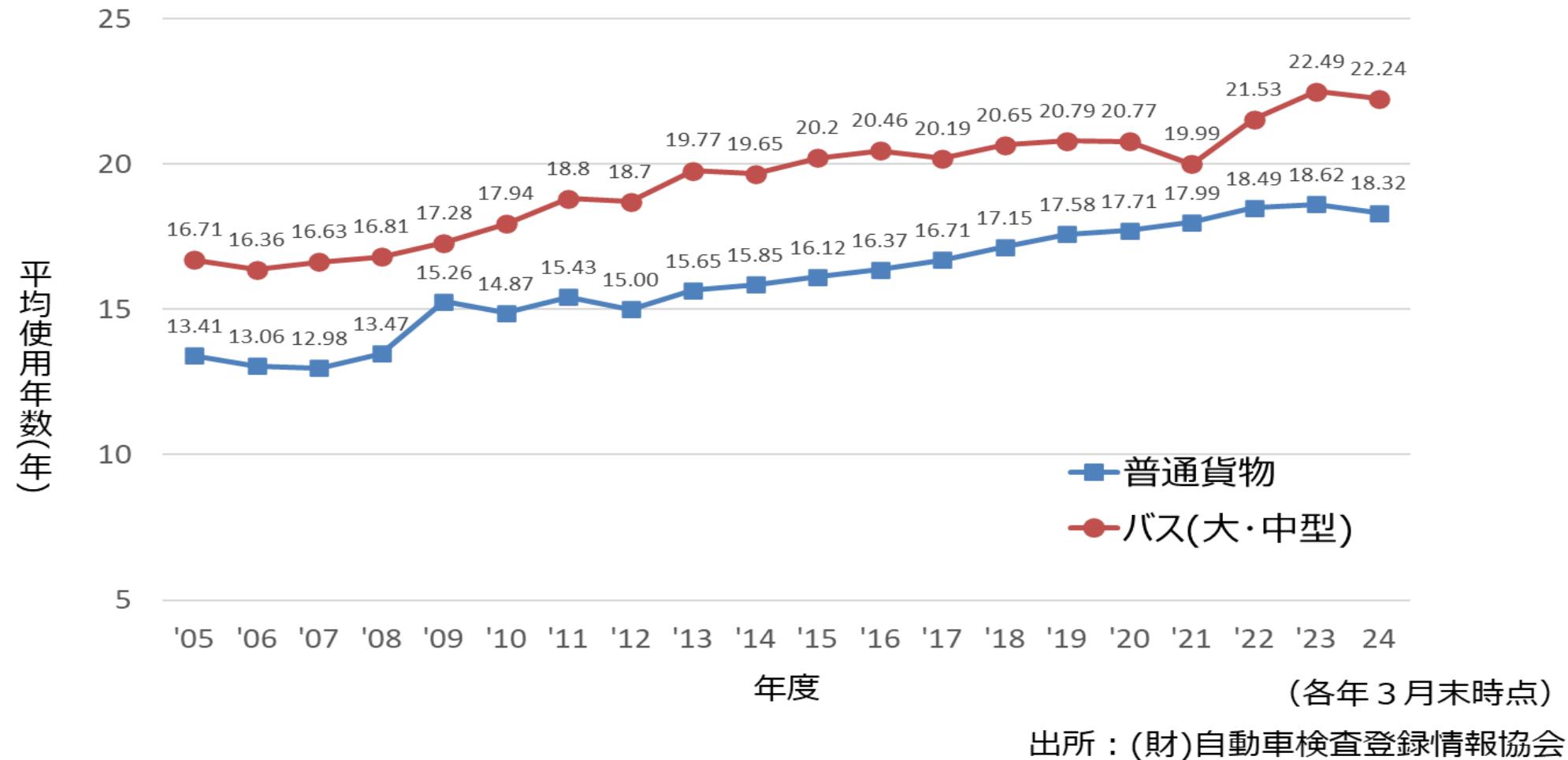
2. 貨物車保有台数（普通+小型）

- ・04年度以降、減少が継続し、2011年度以降は600万台割れ
- ・2023年度8年ぶりに減少したが、24年度は12月時点で前年比約0.5万台増



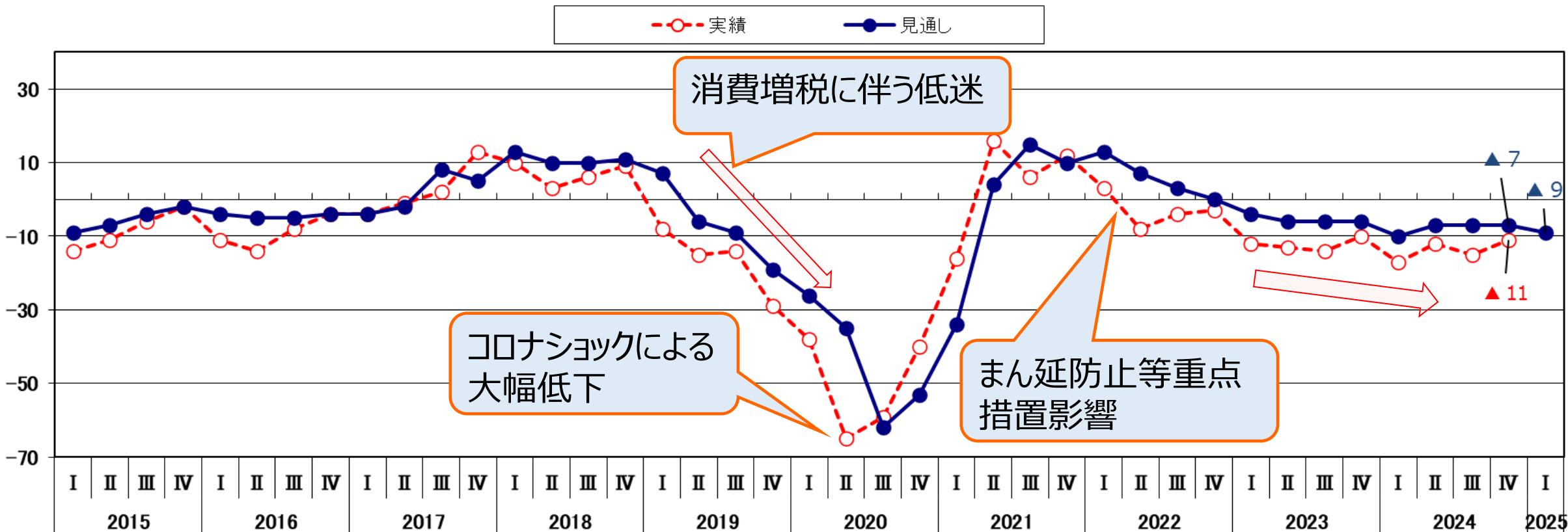
3. 平均使用年数

- 普通貨物は2024年3月末は、12年ぶりに減少し、18.32年
- 大中型バスの2024年3月末は、3年ぶりに減少し、22.24年



4. 貨物輸送量実績

- ・2023年1～3月実績以降は8期連続で2桁のマイナスと低迷
- ・2025年1～3月見通しでは下振れの可能性も

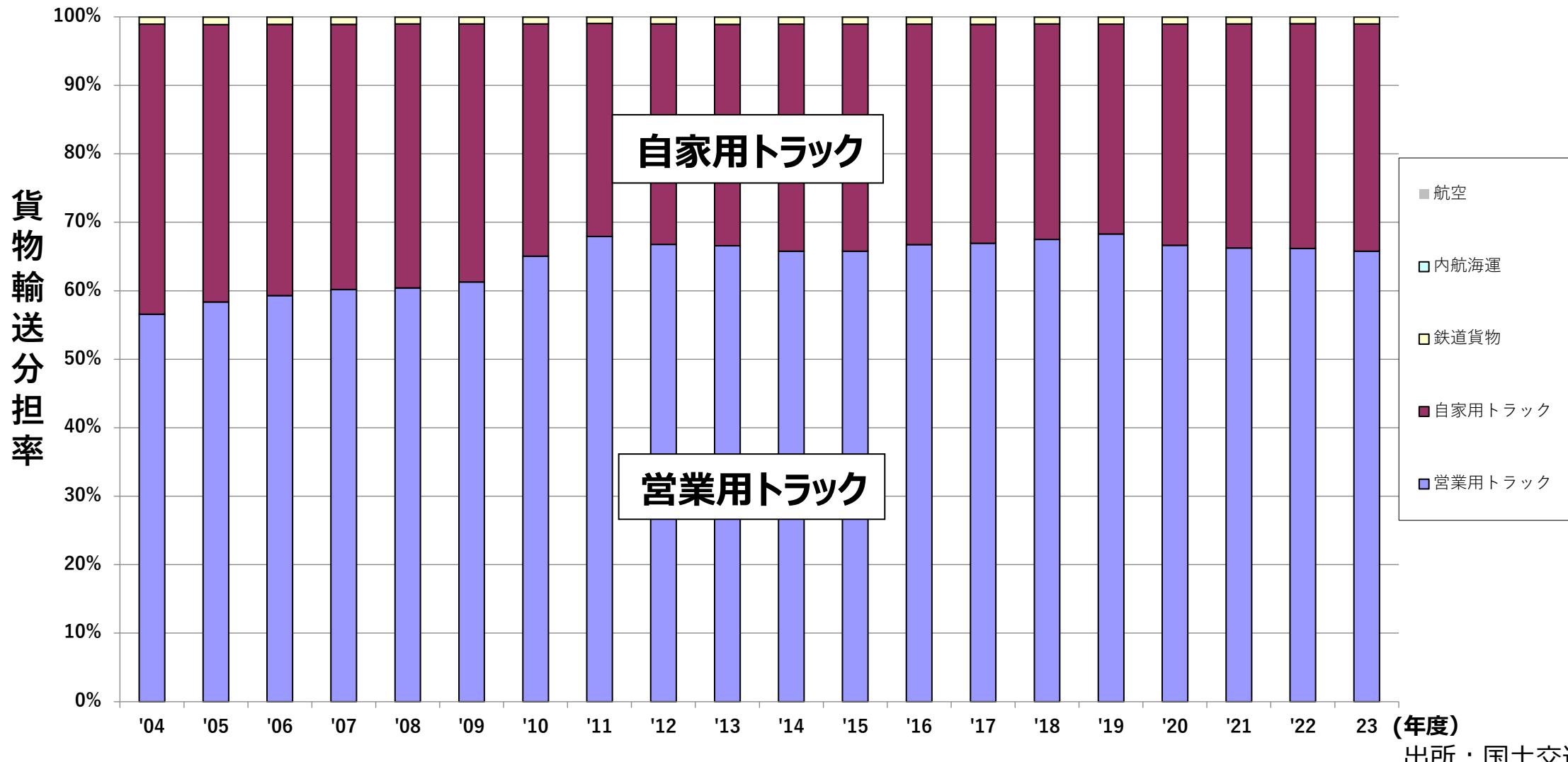


荷動き指数 = 増加の割合 - 減少の割合

出所：日通総研短観

5. 貨物輸送分担率

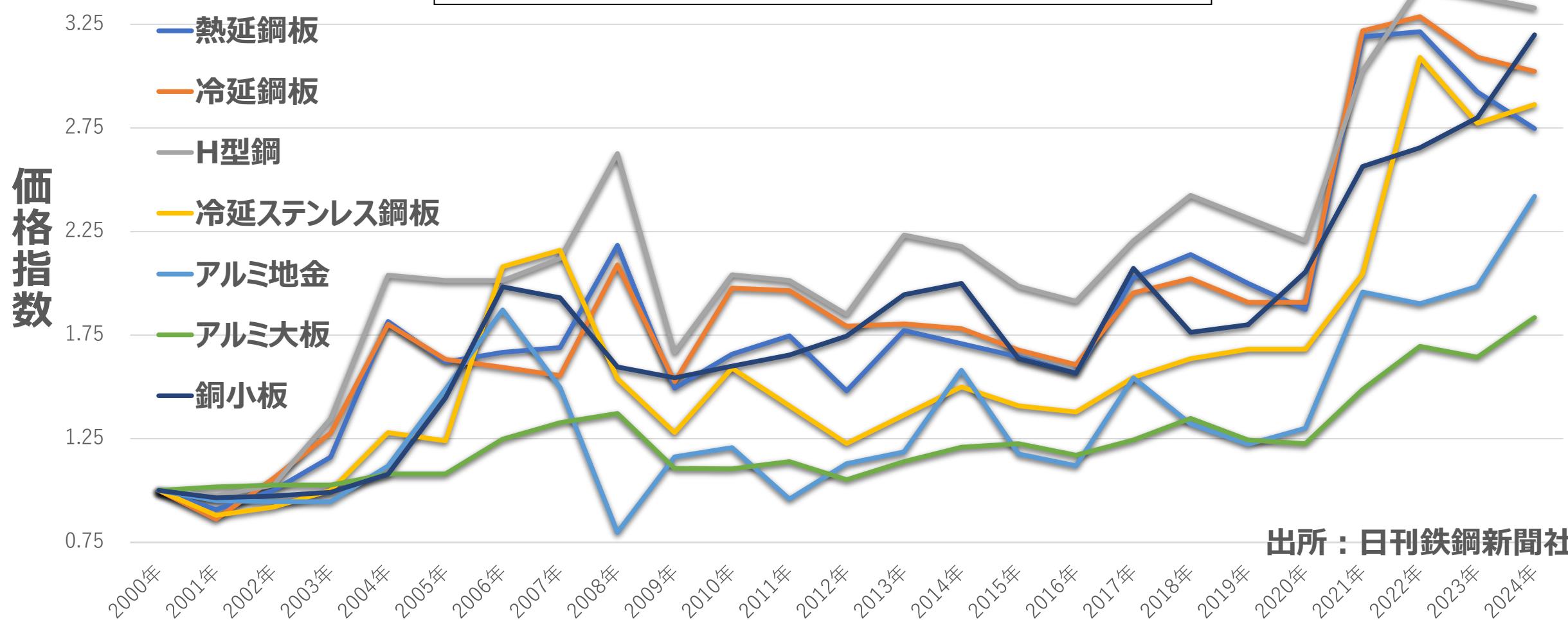
トラックの分担率は99%で推移。営業用・個人用比率は約7：3で安定



6. 原材料価格推移(東京巿中価格)

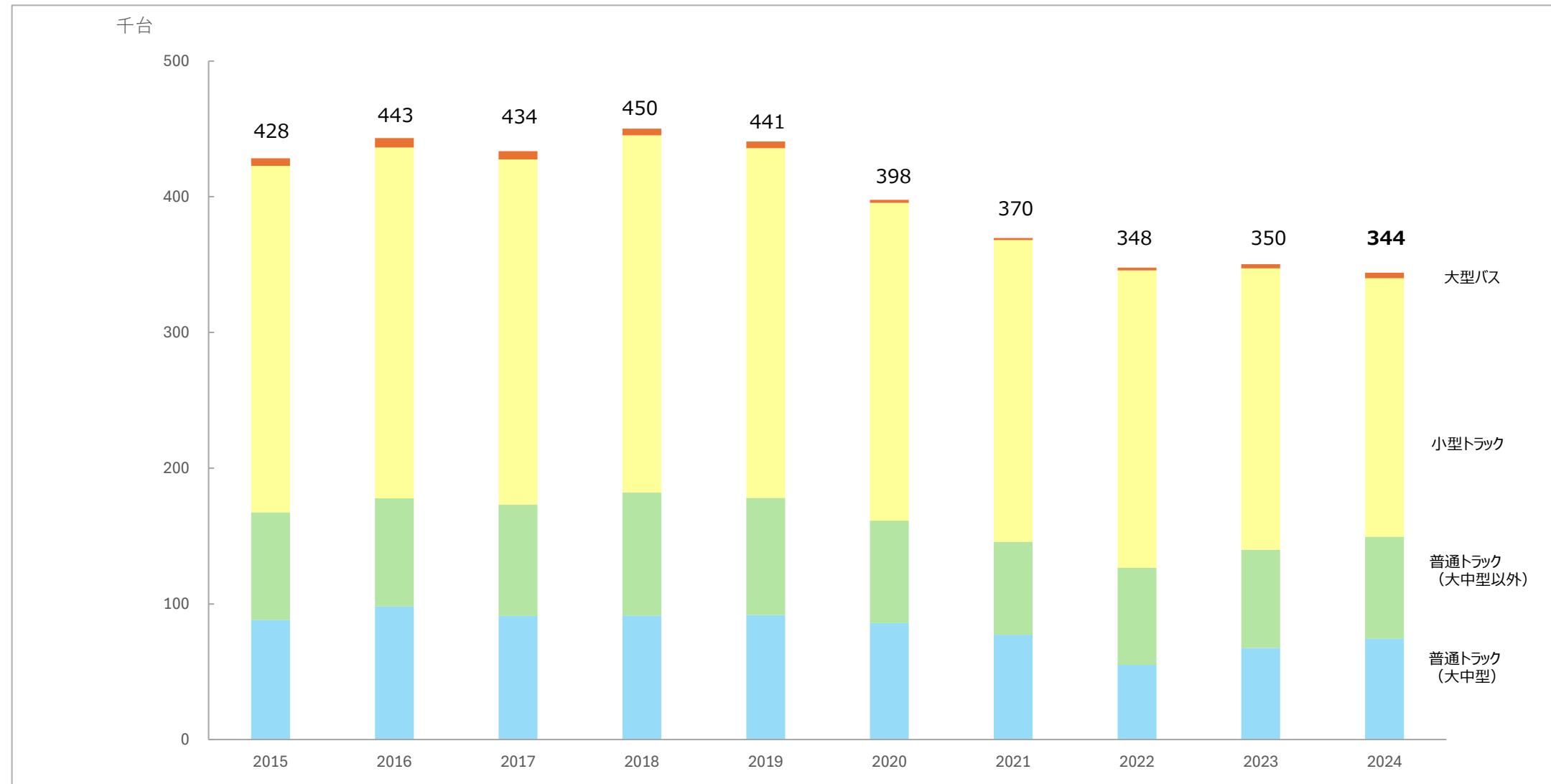
2000年から現在までの原材料費価格推移 (2000年をベースとして比較)

- ・2000年データを1(基準値)として各年12月末データで表示
- ・東京巿中価格の最高値／最安値の平均



7. 国内商用車販売台数推移

2024年度実績（貨物車+大型バス）



出所：一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 一般社団法人 日本自動車工業会